

# スマイル

明生リハビリテーション病院季刊誌 Vol.7



Photo  
エンゾザクラ  
撮影  
久保野 勝男様  
(患者様)

## Contents

- 2,3P 小金井リハビリテーション病院 山田院長  
インタビュー
- 4,5P 新入職員紹介
- 6,7P 地域医療連携室かわら版
- 8,9P 旅行レポート
- 10,11P 患者様の声、訪問リハビリ、介護百人一首
- 12P リハビリアルバム

2012.Spring

# ～回復期について～

## インタビュー

関東グループ病院で8施設目となる「小金井リハビリテーション病院」が5月12日に開院となりました。そこで小金井リハビリテーション病院の山田達夫院長に話を伺いました。

社団法人巨樹の会 関東統括本部長  
小金井リハビリテーション病院 院長

山田 達夫 × インタビュアー 宇田 菜穂  
小金井リハビリテーション病院 副院長



【略歴】  
山田 達夫(やまだ たつお)  
昭和23年生まれ 山梨県出身  
神経内科認定医  
昭和49年:東京医科歯科大学医学部卒  
平成9年:福岡大学医学部神経内科学教室 教授  
平成23年:社団法人巨樹の会 関東統括本部長

宇田:幼少期はどのように過ごされましたか?また、医師を志したきっかけは?

山田:昭和23年山梨県北杜市で出生しました。当法人保養所になっております「白州の家」が出生場所です。両親ともに医者で、戦前戦後この場所で開業していました。馬に乗って往診というスタイルでした。馬小屋は現在私の寝室である場所にありました。5歳からは甲府に転居して中学まで生活、高校は東京の教育大学駒場高校(現在の筑駒)に進学しました。ガリ勉であり、両親が医師であったため必然的に医師になるものと思っていました。

宇田:神経内科・認知症専門医としてどのような取り組みをされてきましたか?

山田:東京医科歯科大学を卒業して神経内科を志し、20年前からは認知症医療に取り組んでいます。「医療はホスピタリティーであり、決して画一的でないが故に、その人の人生と向き合いながら、大変長い時間をかけて患者様・ご家族様との信頼醸成のなかで成立していくもの」という認識のもとで、予防から疾病治療まで。また、医療機関においてのみでなく地域社会の中でも活動してきました。神経難病や認知症を来す疾患が対象でありました。

宇田:今までと全く違った回復期リハビリテーション分野はどう見えますか?

山田:私は神経内科専門医を目指す上でリハビリテーションは必須分野と考え、東北大学鳴子分院で半年間研修いたしました。当時の体験と現在の当グループが行っているリハビリ医療とは格段の差があります。もちろん現在の当グループが断然優れているということです。病院には活力があり、明るく澆刺としています。それは職員全員が患者様の在宅復帰への意欲に正面から向き合い、限られた期間に最大限の治療を行っているからだと確信しています。他の病院には見られない誇るべき医療内容と胸を張って言えます。

宇田:山田先生は、「このグループの病院に入院している患者様には認知症の方が多くみられる。だけど症状の進行性悪化がみられない」とおっしゃいました。先生は認知症専門医として、「物忘れ外来」、デイケアなどの管理運営や数多くの教育・講演活動等の取り組みのなかで認知症の患者様やご家族様に関わってこられていますが、当院でのどのような取り組みが認知症の悪化を防いでいると思われるか?

山田:現在患者様のデータベースを作り、より客観的に認知症を悪化させない(良くなる場合もある)要因を解析するための準備を進めています。結果を待たずに今考えている印象だけをお話します。当グループでのリハビリは朝から晩まで多くの職種が一人の患者様と向かい合い、指導し、援助します。多分このような時間をかけた介入、見守りに大きな原因があるのではと考えています。悪化する認知症の患者様には共通する要因があります。それは「人間関係のストレス」です。患者様を一人にさせず、全てを受け入れる治療者の行動は、認知症を悪化させずその人の生きる力を増強させるのです。

宇田:先生は病院の質の向上が日々の取り組みとして重要とおっしゃっていますが、今後どのような評価を行う予定ですか?

山田:既に関東グループで始まっていますが、転倒・転落事故を減らす活動に着手しました。私の母も転倒が命を縮めました。折角良くなり、退院日まで決まった患者様が転倒によって再度急性期病院に入院、そして認知症発症。これはご家族様にとっても本人にとっても

極めて残念なことです。しかし、この問題への有効な対策は真剣に恒常的に取られてきませんでした。様々な原因があり、どんなに周囲が注意していても転倒・転落は起こりうると思われませんが、発生数を限りなくゼロに向けての努力は回復期リハビリテーション病院であるからこそ実施しなければならない最大の課題で有り続けると思います。是非皆様方のご協力をお願いいたします。

宇田:当グループは回復期リハビリテーション病院単独であるため、地域との連携が必要です。今後の連携についてどのようにお考えでしょうか?

山田:急性期病院からの紹介、退院後の在宅かかりつけ医、訪問看護ステーションや介護施設との連携と医療連携室を中心とした取り組みは多彩です。問題は如何にスムーズに連携が図れるか?ということでしょう。それには病院間や施設との間の職種を越えた交流が必要です。大変な業務でしょうが、一つ一つ他施設との協調関係を作っていくことしかありません。理想的に言えば、何も無いところから新しい町づくりプロジェクトが提案され、そこで総合的医療・介護システムが創造されるのであれば一挙に連携ができあがるのかもしれませんが。

宇田:今年5月に小金井に、来年春に赤羽に新病院が開設される予定です。いずれも回復期リハビリテーション単独の病院ですが、どのような構想をお持ちでしょうか?

山田:これで関東グループとして9つの回復期リハビリテーション病院ができあがりです。小金井は単独の病院として日本最大のベッド数(220床)を誇ります。全病院のベッド数を合わせるともちろん日本一です。日本一であるからには地域医療・介護施設との連携強化のもとで診療内容も日本一にしていかななくてはなりません。同時にそれぞれの病院に特殊性をもたせることも大事な、とも思っています。すなわち心臓、呼吸器リハビリテーションなどの専門性の高いリハビリテーションをも行いうる病院づくりであります。大変優秀な医師、リハビリスタッフ、看護師や事務がどんどん入職してきております。構想づくりから全員の叡智を結集し、高いブランド性のある病院を作り上げていくために、微力ながらこれまでの経験を活かして職責を果たしたいと思っております。

# 新入職員紹介

Introduction of new staff

本年度も新たな仲間が増えました。  
志をともにするスタッフの増員でますます皆様のリハビリをよりよいものにして参ります。

## 理学療法士

### 13名



**林 寛之**  
患者様の気持ちになって、  
楽しくリハビリができるよう  
頑張ります。



**菅原 幸恵**  
患者様一人一人に合うリハ  
ビリを行えるよう頑張ります。



**伊藤 泰**  
一日でも早く仕事を覚える  
ように頑張ります。



**金 茂史**  
元気な声で明るく接します。



**山口 香織**  
明るく、元気に、朗らかに  
向上心を持って頑張ります。



**山口 彩香**  
毎日が勉強ですので怠ること  
なく精一杯頑張ります。



**葛貫 利也**  
早く業務を覚え、先輩方と  
一緒に頑張っていきます。



**幸地 かなえ**  
楽しく働けるように頑張り  
ます。



**五十嵐 早紀**  
患者様の要望に応えられる  
よう、努力していきたいと  
思います。



**西堀 大輔**  
患者様を笑顔に出来るよう  
なリハビリを行えるよう精一杯  
頑張ります。



**川原田 由美**  
患者様に誠意を持って接し、  
精一杯頑張ります。



**野口 実紗**  
今まで学んできたことを生か  
し、患者様を第一に考え行動  
します。



**宮本 いつみ**  
患者様に信頼されるように  
一生懸命頑張ります。

## 作業療法士

### 11名



**小原 祐太**  
笑顔で患者様と接し、  
業務に取り組みます。



**刈谷 千夏**  
少しでも力になれるよう、  
一生懸命がんばります。



**島田 美緒**  
明るく元気に頑張ります！！



**中村 藍**  
皆様の力になれるよう  
日々努力し、元気に  
頑張ります。



**小椋 泉紀**  
初心を忘れず、  
笑顔で頑張ります。



**塩田 祐輔**  
患者様が笑顔で退院出来る  
ような環境を作りたい  
です。



**並木 里香子**  
笑顔と思いやりを持って  
患者様に接していきます。



**和田 亜沙海**  
挨拶を大切に、  
一生懸命頑張ります。



**足立 隼人**  
「足立さんで良かった」と  
言ってもらえるように、真心  
こめてリハビリします。



**小野 彰悟**  
常に笑顔で挨拶を心掛けて、  
がんばります。



**丸山 拓也**  
患者様に愛をもって接します。

## 言語聴覚士

### 6名



**酒匂 美奈**  
患者様が笑顔になれるような  
リハビリを心がけたいと  
思います。



**吉岡 里実**  
患者様の笑顔を少しでも  
増やせるよう頑張ります。



**松本 幸子**  
患者様にとって良いリハビリ  
となるよう頑張ります！



**関 真奈美**  
患者様の気持ちになって日々  
勉強し楽しくリハビリができる  
よう頑張ります。



**佐藤 直美**  
笑顔で丁寧なリハビリを  
行えるよう、一生懸命  
頑張ります。



**高橋 温美**  
笑顔を忘れず、  
しっかりと頑張ります！

## 地域医療連携室かわら版 Information

### 在宅サービス

| サービスの種類                                      | サービスの内容  |
|--|--|
| 訪問介護<br>介護予防訪問介護<br>(ホームヘルプサービス)             | ホームヘルパーが家庭を訪問し、入浴、排せつ、食事等の介護等、日常生活の手助けを行います。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)  |
| 訪問看護<br>介護予防訪問看護                             | 訪問看護ステーション等の看護師、保健師等が家庭を訪問し、療養上の世話又は必要な診療の補助を行います。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)  |
| 訪問入浴介護<br>介護予防訪問入浴介護                         | 浴槽を積んだ移動入浴車等で家庭を訪問し、入浴の介助を行います。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)   |
| 訪問リハビリテーション<br>介護予防訪問<br>リハビリテーション           | 理学療法士や作業療法士等が家庭を訪問し、日常生活の自立を助けるためのリハビリテーション(機能訓練)を行います。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)                                     |
| 通所介護(デイサービス)<br>介護予防通所介護                     | デイサービスセンター等に通い、食事、入浴の提供や日常動作訓練等を受けることが出来ます。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)   |
| 通所リハビリテーション<br>介護予防通所<br>リハビリテーション<br>(デイケア) | 介護老人保健施設や病院等に通い、日常生活の自立を助けるためのリハビリテーション(機能訓練)を受けることが出来ます。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)                                   |
| 短期入所生活介護<br>介護予防短期入所生活介護<br>(ショートステイ)        | 短期入所施設等に短期間入所し、入浴、排せつ、食事等の介護等、日常生活上の支援や機能訓練を受けることが出来ます。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)                                     |
| 短期入所療養介護<br>介護予防短期入所療養介護<br>(ショートステイ)        | 老人保健施設、病院等に短期間入所し、看護、医学的な管理の下で日常生活上の支援や機能訓練を受けることが出来ます。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)                                     |
| 特定施設入居者生活介護<br>介護予防特定施設入居者<br>生活介護           | 有料老人ホームやケアハウス等に入所している方に、日常生活上の支援や介護を行います。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)   |
| 福祉用具貸与<br>介護予防福祉用具貸与                         | 福祉用具の貸し出しを行います。(要支援1・2、要介護1の方は、特殊寝台(付属品含む)、車いす(付属品含む)、床ずれ防止用具、体位変換器、認知症老人徘徊感知器、移動用リフト(つり具の部分を除く)は、原則として保険給付の対象になりません。) |
| 居宅療養管理指導<br>介護予防居宅療養管理指導                     | 医師、歯科医師、薬剤師等が家庭を訪問し、医学的な管理や指導を行います。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)   |

### その他の在宅サービス

| サービスの種類                  | サービスの内容  |
|--------------------------|--|
| 特定福祉用具販売<br>介護予防特定福祉用具販売 | 入浴や排せつ等に使用する特定福祉用具について、その購入費の9割を支給します。(ただし、支給限度基準額は、要介護度に関わらず年間10万円です。また、都道府県の指定を受けていない販売事業者から購入された場合は、支給を受けられません。)<br>・腰掛便座・特殊尿器・入浴補助用具・簡易浴槽・移動用リフトのつり具の部分<br>・入浴用介助ベルト |
| 住宅改修費<br>介護予防住宅改修費       | 手すりの取付け、段差の解消、床材の変更、引き戸等への扉の取替え、洋式便器等への便器の取替え等の住宅改修に要する費用の9割を支給します。(ただし、支給限度基準額は、要介護度に関わらず20万円です。また、改修工事施工前に、事前の申請が必要です。)  |
| 居宅介護支援<br>介護予防支援         | 在宅の要介護者等の心身の状況、意向等を勘案し、利用するサービスの種類、内容等を定めた居宅サービス計画(ケアプラン)を作成し、その居宅サービス計画に基づいてサービス事業者等との連絡・調整を行います。   |

要支援1・2の方は利用できません。

| 施設の種類                   | サービスの内容  |
|-------------------------|--|
| 介護老人福祉施設<br>(特別養護老人ホーム) | 特別養護老人ホームに入所して、入浴、排せつ、食事等の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の管理を受けるサービス |
| 介護老人保健施設<br>(老人保健施設)    | 老人保健施設等に入所して、看護、医学的管理下における介護及び機能訓練、その他必要な医療や日常生活上の世話を受けるサービス |
| 介護療養型医療施設               | 療養病床等に入所して、療養上の管理、看護、医学的管理下における介護等の世話及び機能訓練、その他必要な医療を受けるサービス |

### 地域密着型サービス

住み慣れた自宅又は地域で生活を継続できるようにするため、身近な市町村で提供されるサービスです。

| サービスの種類                                       | サービスの内容  |
|---|--|
| 夜間対応型訪問介護                                     | 24時間安心して在宅生活を送れるよう、夜間の定期的な巡回や通報により、訪問介護を行います。(要支援1・2の方は利用できません。)                                     |
| 認知症対応型通所介護<br>介護予防認知症対応型<br>通所介護              | 認知症の方を対象に、デイサービスセンター等に通い、食事、入浴の提供や日常動作訓練等を受けることが出来ます。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。)                     |
| 小規模多機能型居宅介護<br>介護予防小規模多機能型居宅介護                | 「通い」を中心として、要介護者の様態や希望に応じて、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせてサービスを提供することで、在宅での生活継続を支援します。(要支援1・2の方は、予防のための内容に限られます。) |
| 認知症対応型共同生活介護<br>介護予防認知症対応型<br>共同生活介護(グループホーム) | 認知症の方を対象に、入浴や排せつ、食事などの介護、その他日常生活上の世話や機能訓練を受けながら共同生活を行います。(要支援2の方は、予防のための内容に限られます。要支援1の方は利用できません。)    |
| 地域密着型特定施設<br>入居者生活介護                          | 定員が29人以下の有料老人ホーム等で、入浴や排せつ、食事などの介護、その他日常生活上の世話や機能訓練、療養上の世話を行います。(要支援1・2の方は利用できません。)                   |
| 地域密着型介護老人福祉施設<br>入所者生活介護                      | 定員が29人以下の特別養護老人ホーム等で、入浴や排せつ、食事などの介護、その他日常生活上の世話や機能訓練、療養上の世話を行います。(要支援1・2の方は利用できません。)                 |

## 地域医療連携室かわら版 Information

### 新入職員挨拶

はじめまして。2月から社会福祉士として、地域連携室で医療相談員をしております。田中と申します。以前は特別養護老人ホームで勤務していましたが、病院で勤務するのは初めての経験となります。

入社して数日は、聞きなれない医学の専門用語が飛び交う職場に、「やっていけるのだろうか」と不安になりましたが、あれから4ヶ月、仕事にもだいぶ慣れてきました。日々勉強の毎日なのは相変わらずですが、それはこの仕事を続けていく以上、一生続くものと思います。

趣味のゴルフに精を出すほどの余裕はまだありませんが、患者様の不安に応えることができるよう、一つひとつ知識を積み重ね、日々精進していきたいと思っております。今後とも、よろしくお願い致します。



地域連携室 医療相談員 田中正文

### 介護保険制度改正

ご存知の方もいると思いますが、平成 24 年 4 月に介護保険制度が改正となりました。今回の改正は訪問リハビリに関して、地域差の軽減やリハビリ専門職が直接サービスを提供するだけでなく、利用者様に関わる介護職に対しても在宅における機能訓練方法や介助方法を指導したりすることなどが変更点となっています。

当院の訪問リハビリにおきましても、今回の改正に対してサービスの質の向上や、専門職としての果たすべき役割をもう一度深く検討していき、他職種との関わり方などについて視野を広げて取り組んでいかなければならないと感じました。

私たちは笑顔で心掛けるながら、利用者様にとって有意義なリハビリが行えるように利用者様のご自宅に訪問させていただいております。皆様にはいつも暖かく、優しく迎え入

れていただき大変嬉しく思っています。その優しさを忘れずに、これからも利用者様の笑顔がひとつでも増えますよう日々精進していきたいと思っております。



# 旅行レポート!

Travel Report

## 沖縄旅行 2泊3日の旅

リハビリテーション科 理学療法士 小山 佑典

10月21日～23日で沖縄旅行に行かせて頂きました。沖縄に着いて、早速予約していたレンタカーに乗り込み、美ら海水族館に向かいました。見たこともない色彩綺麗な魚が多く、買ったばかりの一眼レフカメラで写真を撮るパシャパシャと夢中になって撮っていました。

次の日は予約していた船に乗って、海釣り体験をしました。初体験でしたが、みんなで70匹近く釣れるほどの入れ食い状態でした。釣った魚は近くの料理屋さんへ持っていき、から揚げや刺身にして貰い、おいしく頂きました。

最終日は飛行機の時間までお土産を買いに行きました。手作りで表情豊かなシーサーが多く、お土産に渡すとみなさん喜んでもら

えました。もちろん、沖縄にしかないお菓子もたくさん買って帰ってきました。

天気が崩れることもなく、とても楽しい3日間を過ごす事が出来ました。初めての沖縄でしたが、また行ってみたいと思います。今度は海に入れる時期に行きたいです。



## 大韓航空機で行く 韓国ソウル3日間の旅

2階病棟 看護師 高須 美代子

「大韓航空機で行く韓国ソウル3日間の旅」に参加してきました。ソウル金浦空港に到着したのは23時、初日はクリスマスイルミネーションを車窓から眺めながらホテルま

で移動し、宿泊。翌日は朝からソウル市内観光に始まり、昼食には石焼ビビンバを食し、かの有名なロッテ百貨店での買い物や明洞の町を散策。氷点下の街を歩き回った後は、あつあつのチゲ鍋を堪能し、夜には汗蒸幕(麻の布をかぶり間接的に100℃の熱気を受けるサウナのようなもの)にアカスリとマッサージ。誠に忙しい1日でしたが、充実した1日となりました。最終日は早朝の帰国便に乗る直前まで免税店とおみやげ売りを駆け回り、帰国の途につきました。中1日の弾丸ツアーではありませんでしたが、実に充実した楽しい旅行となりました。



## 横浜中華街と八景島シーパラダイス

医事課 石塚 志乃



11月6日曜日、院内旅行「横浜中華街と八景島シーパラダイス」に参加させていただきました。当日朝8時にバスに乗り込み、まず横浜ランドマークタワーに向かいました。この展望台は、高さ273m、地上69階に位置し、現在のところ「日本一高い展望フロア」として有名です。ただ当日はあ

いにくの曇り空で、かすかにランドマークタワー周辺が見える程度でした。

次に中華街へと移動し、フカヒレ料理専門店へ昼食をとりました。普段は減りに食べる機会のないフカヒレですが、ここでは前菜からデザートまで、出てきた料理のほぼ全てにフカヒレが使われていて、存分に堪能できました。中華街を見て回る時間も少しとれたので、色々なお店を覗いたりして楽しい時間が過ごせました。

最後に八景島シーパラダイスに行きました。日曜日ということもあって水族館内は混雑していましたが、長い時間自由行動があり、館内はもちろんお土産屋さんにもゆっくり寄り寄ることができてとても楽しかったです。

この旅を通し貴重な体験を沢山する事ができました。機会があれば来年も是非参加したいと思っております。

## 東京タワー・東京湾クルージング

3階病棟ケアワーカー 工藤 静子

天気にも恵まれ、11月22日、所沢明生病院と合同で東京タワー・東京湾クルージングのコースでバス旅行に行ってきました。

久しぶりの東京タワー特別展望台からの眺望は、壮大で間近に見える東京スカイツリーは今度是非そこから見てみたいと思いました。バイクはいろいろ並んだ料理に目移りしながらお腹いっぱい頂き、とても満足しました。

日の出埠からのクルージングは優雅な雰囲気船内からの海上の眺めはとてもステキでデッキでは風がとても心地良く感じられました。

参加された皆様も和気あいあいとても楽しい一日でした。

次回はどこに行けるか楽しみです。



## 富士急ハイランドと富士急温泉

リハビリテーション科 理学療法士 斎木 稔行

11月17日(木)に、富士急ハイランド&富士急温泉へ行ってきました。参加人数がすくなくはなかったですが、バスの中は広々と使え多めに盛り上がりながら、あっという間に富士急ハイランドにつきました。

平日ということもあり、アトラクションの待ち時間も少なく多くの乗り物に乗れました。日ごろのストレスを絶叫マシンで発散し、山梨の美味しい空気の冷たさを体中に感じながら時間いっぱいまで富士急ハイランドを楽しみました。

疲れきった後は、温かい鍋と冷えたビールで癒され、食後ゆっくりと時間をとり、富士急ハイランドの話で盛り上がりました。その後、またまたゆっくりと温泉にも入る事が出来ました。いろいろなお風呂が

ありましたが、特に天然露天風呂はゆったりと入ることが出来、遊びきって疲れた体を十分に癒すことができました。

一日と短い時間でしたが、とても充実した一日を過ごすことができました。楽しい旅に参加させていただきありがとうございました。



## 患者様の声 A patient's voice

3階病棟 田村 章子様



2011年11月に会社より帰宅途中、横断歩道を歩行中に事故にあい、脳挫傷から高次脳機能障害という疾病になり、この病院へ転院してきました。事故直後の記憶は現在もほとんど無く、周りの人から聞く病院での私の姿は、やる気のない協力的ではないひどいものでした。自分で聞いても信じられない事実につぶされさそうになり、この病院で意識がはっきりしてきた頃は、毎晩のようにベッドで枕をぬらし、前向きな気持ちになる事は出来ませんでした。そんな私に、リハスタッフや看護師の方々は、親切に親身になって必死に私が回復するように、前向きになるように色々と考えて下さり、お世話やリハビリをして下さいました。そんな皆さんの気持ちが私を変えてくれて、リハビリにも病院生活にも前向きな自分になる事ができました。

私は、身体的にはさほど問題が出なかったので軽いトレーニングですみましたが、脳の損傷のリハビリは、損傷後、なるべく短期間に脳に働きかけが必要ということで、リハスタッフの方々、皆さんが私の為に考え、本当に献身的にリハビリをして下さいました。な

かなかリハビリの結果が出せずに苦しんだ事も社会へ戻っていく不安を持った事もありましたが、そんな苦しみや落ち込みや不安もリハスタッフの方々は、きめ細かく丁寧にリハビリに活かしてくれて一つずつ乗り越えるお手伝いをして下さいました。

脳の疾患は、自分の思い通りに結果が出せなかったり、頭の中にモヤがかかったように感じたりする事もありましたが、皆さんのおかげで不安もなくなり、前向きな気持ちで退院することが出来ます。

スタッフの方々、本当に本当にお世話になり、感謝しています。ありがとうございました。

ここでの経験を活かして、病院で患者様の気持ちを救ってあげられるような事ができればと思っています。退院後も、身体に無理はせず前向きに向上心を持って生活していこうと思います。

また、顔を見せに来たいと思っていますので、忘れないで待っていて下さい。

## 訪問リハビリ Report of rehabilitation visits

理学療法士  
星野 博子

平成23年1月より訪問リハビリテーションに配属になりました、理学療法士の星野博子です。異動前は回復期病棟で約2年半回復期リハビリを行ってきました。

今回訪問リハビリに出ることになり、新しい環境に緊張と不安もいっぱいありますが、とても改まった新鮮な気持ちでもあります。

訪問リハビリは、利用者様が回復期リハで獲得した能力を実際の生活の中で活かしていけるように、また現在持っている能力を維持、あるいはさらに伸ばしていけるようにお手伝いをする、とてもやりがいのある部門だと思っています。

私の今までの知識や経験だけでは足りない部分が多々あるかと思いますが、訪問リハの先輩方の力を借りながら、一日も早く利用者様ご家族様に安心して頼りにされるような訪問セラピストになれるよう頑張っていきたいです。



## 介護百人一首 Kaigo hyakuninisshu

「NHK介護百人一首」作品のご応募・お問い合わせ  
〒150-8328 東京都渋谷区宇田川町41-1 NHKサービスセンター「NHK介護百人一首」係  
TEL 03-3464-5601 (受付時間 平日午前10時から午後6時30分)  
インターネットでも応募は「こちら」から <http://www.nhk.or.jp/heart-pj/event/>

窓に面ひじをついて、私が行くのを待っている姉。その姉の形に入道雲が見えて寄り添わずに介護に急ぐ道すがらの短歌。

入道雲が吾を待つ姉の形となり  
車窓に浮かぶ介護の往路  
大阪府 前田 信子

脳卒中発症後の夫の現状を維持するために、しつこく励みつつ毎日の自主リハビリは欠かせない。「介護する者はやさしいばかりではいけないのよね」と、会の仲間と励まします。

鬼嫁は私だけではなかったと  
胸撫で下ろす介護の会  
東京都 赤野 貞子





明生リハビリテーション病院

# リハビリアルバム



社団法人 巨樹の会

## 明生リハビリテーション病院

〒359-1106 埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4-2681-2

[西武池袋線] 狭山ヶ丘駅東口下車 徒歩 10分

タクシーをご利用の場合

西武池袋線小手指駅北口より約 5分

お問い合わせ

TEL 04-2929-2220

FAX 04-2939-2136

交通のご案内

